

学校教育目標『つながる 続ける 創り出す』

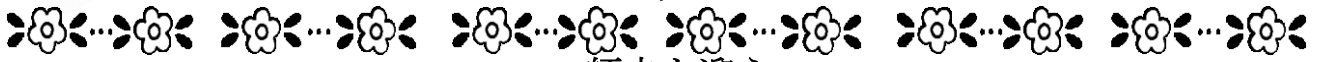
令和3年 11月 22日

横浜市立三ツ境小学校

学校長 遠山 松雄



三ツ境小だより 12月号



師走を迎え

校長 遠山 松雄

秋も深まり、間もなく師走を迎えます。今年も残すところ1か月あまりとなりました。今年を振り返ると、昨年同様新型コロナウイルスに振り回された1年であったともいえます。新しい生活様式である手洗い、マスクの着用、ソーシャルディスタンスもすっかり我々の生活に定着したように思います。この数か月、感染状況は下火になりほっとしていますが、第6波の可能性が消えたわけではなく、まだまだ心配な状況には変わりありません。今後も感染拡大防止対策を取りながら教育活動を続けていきたいと思っています。

緊急事態宣言が解除されて間もなく2か月になろうとしています。10月から感染拡大防止の対策をとりながら校外学習を行ってきました。2年ぶりに宿泊学習も実施しました。10月31日からの5年生愛川宿泊体験学習に続き、11月7日には6年生が日光修学旅行を行いました。修学旅行は、昨年の様子をふまえ、弾力的に日程調整ができるようバスを利用して実施しました。帰路渋滞に巻き込まれご心配をおかけする場面もありましたが、保護者の皆様のご理解とご協力のもと2つの宿泊行事ができたことに感謝申し上げます。今週の木・金曜日には、4年生の上郷宿泊体験学習が予定されています。

10月22日には、①子ども達の防災意識を高める ②子ども達が学習したことを通して家庭の防災意識を高める ③地域と連携した訓練も行い地域の防災拠点について理解を深める という目的で「三ツ境小防災の日」を実施しました。当日は、全校で防災の日の目的について確認し、大地震を想定した総合防災訓練を行いました。その後、学年ごとに防災学習では、1年生は紙芝居・防災クイズ、2年生は地域の避難場所の確認・紙芝居、3年生はカードを利用した防災学習・4年生の発表を聴く、4年生は防災について調べたことを発表、5年生は起震車体験・応急手当、災害時要援護者理解講座、6年生は被災した時の避難所について学ぶ、起震車体験・応急手当という学習に取り組みました。三ツ境小学校地域防災拠点運営委員会、紙芝居座せや、瀬谷消防署、ピンチをチャンスに！減災共助の会等から22名の方が来校され、ご協力いただきました。今年限りの行事ではなく、今後も継続して実施していく方向で考えています。本校の子ども達がすべて三ツ境小地域防災拠点に居住している状況ではありませんが、ウィズコロナの時代に何をどのように行えるのかを視野に入れながら、『三ツ境小防災の日』を定着させ、最終的には三ツ境小拠点防災訓練に全校で関わるような形態を目指していきたいと思っています。いざというときにそれぞれの拠点で、自助・共助の視点で動くことができるように児童を育成していきたいと思っています。

『189 (いちはやく)「だれか」じゃなくて「あなた」から』、『「誰か」のこと じゃない。』と書かれたポスターを目にされたでしょうか。前者は11月児童虐待防止月間を、後者は12月人権週間を啓発するポスターのキャッチコピーです。横浜市では、「横浜市いじめ防止基本方針」に基づいて、毎年12月を「横浜市いじめ防止啓発月間」としています。本校でも啓発のための旗を掲出したり、アンケートを実施したりしていきます。啓発月間はもちろんのこと年間を通して、いじめを許さないという姿勢で支援・指導に当たっています。

12月には学年ごとに学習発表会を行います。一昨年より新しい形での実施に切り替えましたが、コロナ禍の昨年は実施を見送りました。今年度は、密を防ぐ開催方法を模索し実施形態を考え準備を進めています。詳細については別紙でお知らせした通りです。防災の日同様、ウィズコロナ時代の開催方法について今後も検討していきます。

これから年の瀬を迎え慌ただしい日々が続きますが、今後も子ども達への温かい見守りと言葉かけをよろしくお願いいたします。

専任 吉田より

感染症対策として見送っていた行事が、秋～冬にかけて少しずつ実施されています。4年生はこれからとなりますが、各学年の校外学習について、各家庭でご協力をいただき、ありがとうございました。例年であれば4年生に初めて行われる宿泊学習ですが、今年度は5年生が小学校生活初の宿泊を終えました。6年生の日光修学旅行も、無事に終わることができました。学校の仲間と寝食を共にする2日間は、子どもたちにとって非常に大きな経験となることを実感した宿泊学習でした。

一方で、学校行事の精選や感染症対策などの考え方から、行事が縮小傾向にあることも事実です。これまで各学年が校外学習を積み重ねることによって身に付けてきた力を、これからどのように伸ばしていくことができるのか、改めて考えていかなければならないと感じました。世の中の状況が違えば学校としてできることも異なるため、これまでの考え方を見直しながら新しいカリキュラムを作っていくことが大切だと考えます。これまで校外学習で育ててきた力を、現在の三ツ境小学校のカリキュラムの中でどのように育てていくのか、職員が協力して知恵を出し合いながら取り組んでいきたいと思えます。

学年によっては、行事が慌ただしく続く時期もあります。各学年、各クラスでの様々な取組を進めながら、子どもたち一人ひとりの見取りを丁寧に行ってまいります。

■ ■ ■ 個人面談について ■ ■ ■

- ☆ 日程 12月10日(金) 13日(月) 14日(火) 16日(木) 17日(金)
- ☆ 新型コロナウイルス感染症予防のため、ご来校の際はマスクの着用をお願いします。
- ☆ 児童昇降口(A棟・B棟)より校舎内へお入りください。
- ☆ 風邪症状や体調不良がある場合には、電話連絡の上、来校をご遠慮くださいますようお願いいたします。電話等に対応させていただきます。
- ☆ 面談期間中は、パンダ門(正門)とイヌ・コアラ門を開門しておりますので、そちらをご利用ください。